

平成19年度 決算報告書

国立大学法人 北見工業大学

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,523	2,523	0	
施設整備費補助金	354	354	0	
補助金等収入	0	26	26	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	19	19	0	
自己収入	1,236	1,298	62	
授業料、入学金及び検定料収入	1,196	1,235	39	(注2)
雑収入	40	63	23	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	231	307	76	(注4)
引当金取崩	0	3	3	(注5)
目的積立金取崩	0	24	24	(注6)
計	4,363	4,554	191	
支出				
業務費	3,076	2,961	115	
教育研究経費	3,076	2,961	115	(注7)
一般管理費	683	764	81	(注8)
施設整備費	373	373	0	
補助金等	0	26	26	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	231	298	67	(注10)
計	4,363	4,422	59	
収入 - 支出	0	132	132	

予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得により、予算額に比して決算額が26百万円多額となっております。
- (注2) 授業料、入学金及び検定料収入については、志願者及び入学者の増加により、予算額に比して決算額が39百万円多額となっております。
- (注3) 雑収入については、主として外部資金の獲得に努めたことによる間接経費の増加等により、予算額に比して決算額が23百万円多額となっております。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受入額の増加により、予算額に比して決算額が76百万円多額となっております。
- (注5) 退職給付引当金取崩により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっております。

(注6) 目的積立金取崩については、目的積立金による事業の実施により、予算額に比して決算額が24百万円多額となっております。

(注7) 教育研究経費については、主として人件費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が115百万円少額となっております。

(注8) 一般管理費については、主として退職手当の増加等により、予算額に比して決算額が81百万円多額となっております。

(注9) 注1に示した理由により、予算額に比して決算額が26百万円多額となっております。

(注10) 注4に示した理由により、予算額に比して決算額が67百万円多額となっております。

支出の教育研究経費には、損益計算書上の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、教員人件費の全部及び職員人件費の一部を含んでいる。また、支出の一般管理費には、損益計算書上の一般管理費、役員人件費の全部及び職員人件費の一部を含んでいる。